

令和7年5月21日（水）東海地震想定総合防災訓練報告書

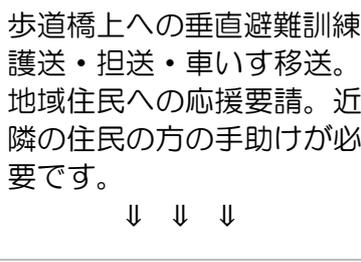
参加者：職員9名・地域住民4名（民生委員様3名・近隣住民1名）

地域包括センター長1名・ご利用者18名・合計32名

13:00 外部の参加者様を交えての訓練打ち合わせ。

⇒⇒⇒

13:20 東海地震発生、震度7強「強い揺れに備えてください。」駐車場への避難。↓ ↓ ↓



歩道橋上への垂直避難訓練。護送・担送・車いす移送。地域住民への応援要請。近隣の住民の方の手助けが必要です。↓ ↓ ↓



簡易担架の作成と担送訓練。緊急時はしっかりとした担架が必要と参加者全員が一緒に話していました。ご利用者も参加していただき車いすでの垂直避難訓練です。



怖くないですか？

大丈夫です。





↑ ↑ ↑

消火器訓練：1ピン 2ホース 3レバー ご利用者様と一緒に訓練実施です。



↑ ↑ ↑

段ボール箱での簡易トイレ組み立て訓練です。少し難しいですが、非常時の必需品です。体重がヘビーな方でも安心の丈夫さです。

《所感》

今回の防災避難訓練では、東海地震の想定で地震・火災・津波被害の訓練を実施しました。

地震発生時は机の下での防護や頭を守る体制をとりましたが、フロアーのガラスが

大きい事でガラスが割れた場合の対処法は考えていませんでした。垂直避難では、

歩道橋の一番上まで上がる事はご利用者の状態で危険と判断、途中で降りる事を選択。

担送でのシートを使っの数百メートル程度の長距離移動を実施。車いすでの橋上

垂直避難は地域包括のセンター長も手伝っていただき途中の踊り場まで実施。

通報訓練では、通報から返信を受け何を伝えたら良いか冷静に受け答えしました。

高所避難訓練では、担送者の避難が困難なことがわかり、簡易的でも担架が必要と

参加者からご意見をいただきました。

以上ご報告まで。